

平成29年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 豊川商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者への経営基盤の安定強化に努める(経営、金融、税務、労務など経営上の諸問題や経営改善に対する指導)。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	①巡回・窓口指導件数 実績 延べ812事業所 実企業数516事業所(内非会員) 延べ93事業所 実企業数72事業所 実績:55件 ②課題解決提案件数 実績:6件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導件数 (達成度 81.2 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 110.0 %)	小規模事業者の良き経営のパートナーとして、企業体質の強化・改善支援及び各種施策普及を図ることが出来た。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 C 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	〇	〇
講習会等(集団・個別)	【集団】小規模事業者の経営に関する幅広い知識の習得又、実務能力、環境変化への対応力の向上のため、各種の講習・講演会を実施する。 【個別】直面する様々な経営課題に対し、マンツーマンで専門家による必要な助言、指導を行う。	①集団(講習講演会等) 実績:20回実施/受講者総数315人 ②個別(個別相談等) 実績:66回開催/利用者数43人	小規模事業者等	指標	実施回数(集団) (達成度 117.6 %)	指標	実施回数(個別) (達成度 110.0 %)	経営の改善、経営者としての資質向上、技術等の習得のほか、専門的な見地を含めた助言、指導が図られた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標 下げる 実施方法 現行どおり	〇	〇
記帳継続指導	小規模事業者の自主記帳能力を高めるため、日々の記帳から決算、申告までの一貫した「記帳継続指導」を実施する。	記帳指導(税理士による記帳指導)実績:指導対象事業者数15人/指導延日73日/指導延回数157回	小規模事業者等	指標	指導事業所数 (達成度 75.0 %)	指標	(達成度 %)	事業経営に必要な経理、税務知識の習得及び自主記帳の能力の向上が図られた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 B	満足度 B 補足 B	目標 下げる 実施方法 現行どおり	〇	〇
若手後継者等育成事業	【青年部】青年経営者並びに後継者として研鑽をつみ、会員相互の親睦・交流を図り、豊川商工会議所の事業活動への参画・協力を通じて地域商工業の振興に寄与する。 【女性会】女性経営者または経営に携わる女性の資質向上と社業の発展に努めることにより、地域・社会・福祉の増進に貢献し、あわせて会員相互の連携と親睦を図る。 【若手・二代目経営者育成塾等】厳しい経営環境の中で、事業を引き継ぐ若手・二代目経営者が取り組むべき課題は「利益を出すことによる事業継続」であり、「脱下請け」、「儲かる」を実現する新しいビジネスモデルの構築における課題を考え、課題を克服し、実践につなげるためのセミナーなどを開催。また自ら勉強する姿勢を身につけ、商品開発や販路開拓の手法を学び、新事業展開を図るための事業計画や経営革新計画を作成するための知識を習得する場を提供する。	青年部=総会3回、例会11回、役員会・委員会等120回、その他事業48回 計182回 女性会=総会2回、例会4回、役員会・委員会等11回、その他事業11回 計28回 総合計(事業開催回数)210回 若手・二代目経営者育成塾等=セミナー7回 延べ180名、個別相談2回 延べ5名 総合計 185名	小規模事業者及び若手後継者等	指標	青年部・女性会事業等実施回数 (達成度 175.0 %)	指標	若手・二代目経営者育成塾等参加人数 (達成度 146.8 %)	若手経営者として研鑽をつみ、会員相互の親睦・交流を通じ、イベントへの参加、コンクールの実施など、地域商工業の振興を図られた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	〇	〇
地域振興祭事業	誘客等の消費による経済効果と魅力あるまちづくりを目指し「おいでん祭」、「豊川手筒まつり」を開催する。	5月27日(土)・28日(日)、豊川市野球場を中心に「おいでん祭」を開催。来場者数=17.6万人。 8月26日(土)に豊川市野球場で「豊川手筒まつり」を開催。8.5万人が来場。	地域住民並びに他地域の市民、商業・観光関係者等	指標	来場者数 (達成度 104.4 %)	指標	(達成度 %)	両祭りの開催により、「豊川市」の知名度がさらに向上し、市外・県外からの来場者が増加し、地域経済全体の発展をもたらしている。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	〇	〇

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

産業活性化事業	【とよかわ創業・起業支援ネットワーク事業】創業及び中小企業支援に関する情報の共有を行い、支援を必要とする創業者に対して適切な支援を行う。創業に必要な基礎知識の習得からビジネスプランの作成(演習)に取り組むなど、実際の創業に結びつく研修(創業塾)を実施する。 【地域ブランド創出事業】豊川市の強みを活かし、農協等と連携し、農工商連携推進のため、地域資源を活用した「とよかわフラワープロジェクト」を継続的に実施する。 【商工技術等普及促進事業】簿記、珠算、販売士、日商PC検定等商工技術の向上に資する検定の情報提供・運営等を行う。 【観光振興事業】地域の魅力発掘、他地域との差別化、情報発信力向上のため、豊川市観光協会等と連携した各種事業、スポーツ振興を通じての観光振興事業諸会議等へ参加する。 【豊川インバウンド促進事業】平成27年度から実施している「豊川インバウンド促進事業」の事業内容を見直し、継続的に実施する。 【豊川ものづくり研究グループ創設・支援】異業種のビジネスモデルや経営思想の学習、若手経営人材の育成、相互の研鑽の場、中小企業活性化、地域ブランド創出、新商品開発までの起爆剤とする、などを目的に研究グループを立ち上げる。	【とよかわ創業・起業支援ネットワーク事業】創業塾=9/22(金)、10/3(火)、10/17(火)、10/26(木)、11/7(火)、11/17(金)、12/15(金)受講者 実27名(延べ127名) 創業・経営支援ディスカッションイベント=10/6(金)(かわしんビジネス交流会と同時開催)参加者27名 【地域ブランド創出事業】会議等出席 実績:13回 【商工技術等普及促進事業】検定試験等開催 実績:60回 【観光振興事業】会議等出席 実績:4回 【インバウンド促進事業】セミナー等参加事業所数 実績:50名 【豊川ものづくり研究グループ創設・支援】参加企業22社、実績:例会4回、視察1回	創業セミナー・創業塾受講者数 (達成度 135.0 %)			指標 (達成度 %)			行政、市内4商工会、日本政策金融公庫、地元金融機関などと連携し、創業者や創業を志す方への支援として、創業セミナー、創業塾、創業イベントなどを開催し、創業への自信に結びつけることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	○
			目標数値	20	実績数値	27	目標数値	実績数値											
商店街等・街づくり事業	【商店街等活性化事業】商店街活性化を目的に資料提供、アドバイス、支援協力する。	会議等出席 実績:14回	指標 会議等出席 (達成度 233.3 %)			指標 (達成度 %)			商店街組合、組合員・会議所・行政・観光協会との連携による相乗効果、まちなか居住の促進・商業等の活性化が図られた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	○
		商店街組合員 商業事業者	目標数値	6	実績数値	14	目標数値	実績数値				A	必要性	現状維持	実施方法			今後も商業者に対し、自発的な取り組みを行うよう動機づけを行う。	
調査・広報事業	【調査】今後の事業活動に反映するため、企業の景況動向調査を実施する。 【広報】諸施策・各種事業の普及周知を図るため、会報「メセナ」、メールマガジン、ホームページなどに掲載する。	【景況動向調査】市内任意抽出企業を対象に四半期ごとに実施 【広報事業】会報メセナを毎月15日発行。メルマガ月2回配信。HP随時更新。調査広報実施回数 実績:64回	指標 調査広報実施回数 (達成度 100.0 %)			指標 (達成度 %)			地域内起業の経営状況の把握によるタイムリーな支援策の展開と、小規模事業者や従業員等に必要講演会や施策等の情報を発信することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	○
		小規模事業者 等	目標数値	64	実績数値	64	目標数値	実績数値				A	必要性	下げる	実施方法			景況調査等の回収率向上に努めタイムリーな情報発信に努める。	
雇用促進事業	企業の存続・維持に欠かせない人材の確保を図るため、求人企業情報の把握、企業・求職者・学生等に対する支援、就職面接会・合同企業説明会等の開催、関係セミナーや交流会の開催、情報誌の発行、求人企業・求職者情報の提供、インターンシップ受入可能事業所の募集と学校に対する情報提供及び必要な調査を実施する。	合同企業説明会参加企業数:136社	指標 参加企業数 (達成度 160.0 %)			指標 (達成度 %)			学生の地元企業への就職支援と効果的な企業情報や求人情報を発信することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	
		求人企業(小規模事業者等) 求職者 学生等	目標数値	85	実績数値	136	目標数値	実績数値				A	必要性	現状維持	実施方法			地元企業の人材確保を図るため、就職支援の充実と広域的な連携事業を通じ、職業観の育成と地元企業への就職促進を図る。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

経営強化事業	<p>【専門家等活用促進事業】専門知識を有する専門家等による人材バンクを構築し、経営課題の解決に取り組む事業者に派遣し、経営基盤の強化に向けた支援を図る。</p> <p>【ビジネスセミナー等開催事業】各事業者が必要とする情報、手法等を迅速に提供するため、商工会議所・法人会等主催による経済政治等のセミナーを開催する。</p> <p>【受注開拓・取引商談会】受注拡大を図る発注・受注企業との商談会、新規取引先等の開拓チャンスを提供する交流会・商談会への参加を促す。</p> <p>【産学官連携交流事業】新製品・経営革新につながる産学連携促進事業の推進、新事業創出を図るネットワーク形成事業「東三河産業創出協議会」等への参画。</p> <p>【経営革新等支援事業】認定支援機関として、企業の抱える課題解決に向けて、経営革新等計画書、持続化等補助申請書の作成指導、経営情報や専門家の紹介、派遣などの経営革新等支援事業を展開する。</p> <p>【人材育成プロジェクト事業】専門性や独自性をもった教育や研究が行われている大学と専門性高いセミナー等を開催している商工会議所・商工会などが連携し人材育成のシステムに取り組む。</p>	<p>【専門家等活用促進事業】登録専門家=44名 利用実績:18回</p> <p>【ビジネスセミナー等開催事業】実績:17回 756名参加</p> <p>【受注開拓・取引商談会】「かわしんビジネス交流会」「メッセナゴヤ」「地域の絆 情報交換・商談会」「三河知多地域商談会」等参加 実績:22社</p> <p>【産学官連携交流事業】会議等出席 実績:20回</p> <p>【経営革新等支援事業】経営計画作成相談会:7名、小規模事業者等持続化補助金申請:42件、経営計画作成セミナー&個別相談会:27名、経営革新計画作成相談会:6名、経営革新承認6社、経営革新計画作成指導件数:12社</p> <p>【人材育成プロジェクト事業】諸会議・セミナー等開催 実績:12回</p>	小規模事業者等	<p>指標</p> <p>専門家派遣による指導件数 (達成度 150.0 %)</p>	<p>指標</p> <p>(達成度 %)</p>	<p>12</p> <p>実績数値</p> <p>18</p> <p>目標数値</p> <p>実績数値</p>	<p>専門家派遣により、各事業者が必要とする情報、手法等を迅速に提供できた。各種セミナーの実施により、専門的知識の知識習得の機会を提供できた。</p>	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	A	調査結果	事業者への	満足度	A	補足	目標	現状維持	<p>専門家人材活用事業の利用促進と事業の充実強化を図る。</p> <p>産学連携にあつては次世代産業の展開支援に努め、関係支援機関との連携を図る。</p> <p>また経営計画の策定支援など、企業の経営力強化につながる事業を実施していく。</p>	○
部会・委員会事業	<p>【部会・委員会事業】小規模事業者の直面する問題等に、よりきめ細かく対応するため、商工会議所会員で組織する9部会、10委員会において、小規模事業者の直面する問題等をテーマに勉強会、講習会、情報交換、交流会、親睦会などを実施する。</p> <p>【小規模企業活性化委員会】各種事業別団体に構成する「小規模企業活性化委員会」において、業界との情報交換、各種経営改善普及事業の普及、相談者の紹介・斡旋を実施し、経営指導員のみではカバーできない小規模事業者への事業周知、経営指導を図る。</p>	<p>【部会・委員会事業】部会勉強会、交流会、視察研修/44回開催。委員会会議、勉強会等/35回開催。</p> <p>※中小企業相談所所属職員分のみ(部会8、委員会10)</p> <p>【小規模企業活性化委員会】小規模企業活性化委員会/2回開催。49名出席</p>	小規模事業者等	<p>指標</p> <p>部会・委員会の開催数 (達成度 131.7 %)</p>	<p>指標</p> <p>(達成度 %)</p>	<p>60</p> <p>実績数値</p> <p>79</p> <p>目標数値</p> <p>実績数値</p>	<p>業種別・問題別に勉強会・講習会・情報提供を行い、小規模事業者等に必要の情報を提供できた。事業の発展向上を支援。小規模活性化委員会をとおして各業界の現況を把握し、商工会議所全体の事業に反映することができた。</p>	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	A	調査結果	事業者への	満足度	A	補足	目標	下げる	<p>各業界を取り巻く環境・課題の把握に努め、ニーズに合った諸会議や事業の展開を図り、業界との連携強化に努める。</p>	
福利厚生事業	<p>中小・小規模事業者の労働者の健康確保対策の充実強化を図り、安定した企業経営の確立を目的に企業を巡回し、定期・特殊健康診断を実施する。また、生活習慣病の早期発見を目的に生活習慣病健診・ガン健診・女性限定の健診・脳ドック健診の実施、労働者の福利厚生の充実向上を図る優良従業員表彰を実施する。</p>	<p>巡回定期健康診断(労働安全衛生法に基づく健診)/186社 2,465名受診、同2次健診/11社 18名受診、巡回特殊健診(特定作業従事者)年2回/17社66名受診、生活習慣病健診・ガン健診 一般/35社80名受診 女性限定/48社80名受診、脳ドック健診/23社34名受診</p> <p>優良従業員表彰 30社 109名</p>	小規模企業労働者・事業主・女性経営従事者等	<p>指標</p> <p>受診企業数 (達成度 123.1 %)</p>	<p>指標</p> <p>(達成度 %)</p>	<p>260</p> <p>実績数値</p> <p>320</p> <p>目標数値</p> <p>実績数値</p>	<p>中小・小規模企業の従業員等の健康管理面の充実強化、疾病の早期発見・早期治療と労働安全衛生法への対応が進み、福利厚生の向上、充実が図られた。</p>	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	A	調査結果	事業者への	満足度	A	補足	目標	下げる	<p>従業員の福利厚生のニーズを把握し、安定した企業経営の確立、支援を図る。各種制度の改正内容やメットの周知を図る。</p>	
労働保険事業	<p>国から労働保険事務組合として認可を受け、事業主に代わって各種届出等労働保険の事務を処理し、事務負担の軽減を図る。併せて、中小・小規模事業者の労働保険適用の促進を図る。</p>	<p>事業所や雇用保険被保険者に変更が発生した段階で各委託事業主より連絡を受け、その都度加入・喪失・変更・脱退などの処理を実施。13社新規委託。</p>	小規模企業者等	<p>指標</p> <p>新規委託事業所数 (達成度 162.5 %)</p>	<p>指標</p> <p>(達成度 %)</p>	<p>8</p> <p>実績数値</p> <p>13</p> <p>目標数値</p> <p>実績数値</p>	<p>事業主の事務の手間の軽減、労働保険料の3回の分割納付、事業主等の労災保険への特別加入等、中小・小規模企業者の事務軽減と福祉増進が図られた。</p>	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	A	調査結果	事業者への	満足度	A	補足	目標	現状維持	<p>労働保険の未適用事業所の把握と適用促進を図る。</p>	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

青色申告会・法人会事業	地域内の小規模事業者を主とする個人事業主又は、法人事業者の正しい税知識の習得、納税意識の向上、事業の健全な発展に向けて、セミナー等研修事業、情報提供事業等を実施する。	法人会・青色申告会関連事業8事業を実施	小規模企業者等	指標	研修事業等回数 (達成度 40.0 %)			指標	(達成度 %)			地域の小規模事業者等が、複雑な税制に適正に対応し、正しい決算、申告納税ができるための事業を実施したが、会員数の減少による事業の見直しを図ったために、事業の回数は減少。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	事業の見直しを含め、関係団体の事業所が求めるニーズの把握に努め、タイムリーな事業企画と団体の活性化を支援する。	
				目標数値	20	実績数値	8	目標数値		実績数値						C		B		下げる		
産業団体事業	【豊川鉄工会】会員事業の発展並びに親睦を図り、地域産業の振興を目的とした各種事業を実施する。 【珠算連盟】商工技術珠算の普及のため、日本珠算連盟豊川支部への支援を行う。	【鉄工会】JIS溶接技能検定1回9名参加、技術研修会2回36名参加、総会、理事会3回、正副会長会議3回、創立60周年を祝う会1回、計10回開催 【珠算】全国検定3回、地方検定12回、そろばんコンクール1回、計403名受験、ほか、19名の優良生徒を表彰	小規模企業者等	指標	諸会議等開催数 (達成度 166.7 %)			指標	(達成度 %)			【鉄工会】基盤技術の高度化や活動の充実強化が図られた。 【珠算】珠算連盟の活動の充実強化が図られた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	関係団体の事業所が求めるニーズの把握に努め、タイムリーな事業企画と団体の活性化を支援する。	
				目標数値	6	実績数値	10	目標数値		実績数値						A		A		現状維持		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。